



薫 風 の 丘

前期を振り返って

10月に入りましたが、秋の深まりはもう少し先のような天候が続いています。この夏も酷暑となり、授業や部活動における健康・安全面を心配しましたが、暑さに負けずに活動する姿にたくましさを感じました。最高気温が35℃前後が当たり前の夏になっていますが、夏の猛暑を冬の暖房に、冬の極寒や豪雪を夏の冷房に活用できる装置ができないものかと毎年願っています…。

さて、4月からの生徒の活躍を振り返ってみると、様々な場面で成長の跡が見られます。

学校行事の運動会や飛鳥祭では、3年生を中心に創意工夫のある活動が見られ、ご来場の皆様に大いに喜んでいただきました。先日の飛鳥祭では、4年ぶりに全校横笛を披露することができ、地域に伝わる盆踊りや芸能を引き継ぐという大きな役割も果たすことができました。

夏休み中のPTCRは、天気にも恵まれて貴重な体験ができました。しかし、鳥海中の生徒は、鳥海の自然の楽しさや美しさを充分に知っているわけではないと思います。中学生のうちに、ふるさとの魅力を確かめ、高校生や大人になったら、鳥海の魅力を他の人に発信してほしいと思います。

部活動では、陸上競技大会1年男子100m、春季卓球大会女子個人戦、秋季バレーボール大会で地区優勝を果たしました。吹奏楽部は中央地区大会で金賞を受賞し、県大会へ出場しました。全校生徒数が45名の小規模校になってしまい、団体やチームを組むのが困難な状況ですが、数々の栄冠を手にしてきた先輩からの伝統を受け継いで「鳥海ここにあり」と存在感を本荘由利地区に示してくれました。惜しくも、全県大会出場や入賞を逃した部活動もありますが、日々の継続した努力は心と体の大きな成長につながっています。

今後、秋季全県大会へ卓球男子個人と女子バレーボール（合同チーム）が出場します。1月には全県大会スキー大会（女子）に出場する予定です。鳥海中の代表として、また、本荘由利の代表として活躍してくれることと期待しています。

総合体験活動では訪問先の方々の講話や実際の体験から、秋田県、本荘由利地区、鳥海地域の自然や歴史、職業、福祉、地域の現状などについて新たに知り、地域活性化への願いや将来の自分の生き方について考えを深めることができたと思います。12月のPTA授業参観では、調べたことや体験したことをまとめ、学年のテーマに沿った生徒個々の考えや提言を発表しますので、保護者の皆様のご参会をお願いいたします。

前期は授業中に真剣に取り組む様子が多く見られましたが、後期は家庭学習、SS（ショートステイ）、MS（マルチステイ）も充実させ、学習面で一層成長するための努力が必要です。特に3年生は、進路希望を実現させるために、学校生活と家庭生活の両方において学習最優先の生活習慣を確立することが必要となります。

後期も保護者の皆様、地域の皆様のご指導とご協力を何卒お願いいたします。